

<ポイント> 1次方程式による増減の問題

○2つの数量が同じように増減するところに注目して方程式を作る

<例>現在、太郎君は8歳、父親は33歳です。父親の年齢が太郎君の年齢の2倍になるのは、いまから何年後になるか求めなさい。

いまからx年後の2人の年齢は、太郎君が  $8+x$  (歳)、父親が  $33+x$  (歳) である。このとき、「父親の年齢は太郎君の年齢の2倍」であればいいので、

$$33 + x = 2(8+x) \quad \rightarrow \text{「父親の年齢は太郎君の年齢の2倍」で方程式を作る}$$

$$-x = 16-33$$

$$x = 17$$

よって、いまから17年後になる。(17年後、太郎君は25歳、父親は50歳になる)

※上記の年齢のように、増減の問題では「2つの数量が同じ大きさだけ変化する」という

特徴がある。

【1】現在、花子さんは9歳、祖母は63歳です。祖母の年齢が花子さんの年齢の4倍になるのは、いまから何年後になるかを求めなさい。

( )

【2】姉は35個、妹は9個のおはじきを持っていましたが、姉が妹に何個があげたので、姉のおはじきの数は妹のおはじきの数の3倍になりました。姉は妹に何個おはじきをあげましたか。

( )